

Pickup!① 熊本地震に対する義援金箱を設置しています

平成28年4月14日に発生しました「平成28年熊本地震」の被災者を支援するために、対馬市役所蔵原庁舎2階玄関ロビー他5か所に義援金箱を設置しておりますので、皆様の温かいご支援をお願いいたします。

お預かりしました義援金は、日本赤十字社を通じて、被災者の皆様に届けられます。

- 設置場所 市役所蔵原庁舎・豊玉庁舎・上対馬庁舎
美津島・峰・上県行政サービスセンター
- 期 間 平成28年4月18日（月）～5月31日（火）
（ただし、土日祝日を除きます）
- 設置時間 9:00～17:00



がんばろう熊本!!

Pickup!②

4月18日、対馬市商工会青年部が「平成28年熊本地震」で被災した、熊本県阿蘇市や南阿蘇村へ緊急支援物資を運びました。

旧6町商工会青年部の予算からの捻出・青年部有志が手出しで物資を揃えたほか、フェイスブックなどのSNSを利用して市民の方々に呼びかけて集まった水やティッシュや紙おむつ・タオル・発電機・その他の生活用品など様々な物資を、6tトラック（有限会社神宮運輸さんが無償で貸与）1台分届け被災者を励ましました。



桐谷副市長



永留教育長

副市長に桐谷 雅宣氏、教育長に永留 和博氏

4月25日に開催された対馬市議会臨時会で、元対馬市総務部長の桐谷雅宣氏（60歳）を副市長に、元雞知中学校校長の永留和博氏（61歳）を教育長に任命する案が同意されました。また、教育委員に一宮恵津子氏、監査委員に長岡豊明氏がそれぞれ5月1日から就任されました。



女性目線で市民を守る 対馬のファイヤーウーマン

女性活躍推進法が制定されるなど、これまで男性ばかりの職場でも女性の活躍が目立ってきました。

長崎県でも4月現在で16人（平成27年4月1日現在）の女性消防士が活躍しています。対馬市消防本部でも26年度に続き、今年度1人の女性消防士が採用されました。

2人は男性と変わらぬ厳しい体力試験も乗り越え難関を突破。火災・救急などの現場にも向かいます。

対馬市民の命を守りたいと意気込む2人。男性と変わらぬ業務をこなす一方で、特に女性患者への精神ケアや、いるだけで不安を和らげるしなやかな対応への期待が高まっています。

24時間という厳しい勤務体制に物怖じすることもなく「夢」を叶えた2人のやる気と笑顔はまさに新風。その素顔に密着です。

対馬市第1号の女性消防士



対馬市消防署 予防課予防班 高嶋 友理恵さん (21歳)

出身地：熊本県玉名市

特技：小学校から続けているバスケットボール

趣味：筋トレ・登山・釣り

動機：東日本大震災をきっかけに、被災地で救助活動をする消防隊員の姿に深く感銘し“私も人の助けになる仕事がしたい！消防士になりたい”と思いました。その後、国内での女性消防士の存在を知り専門学校へ進学、対馬で採用があると知り迷わずチャレンジしました。

こんな消防士になりたいんです！

憧れて入った仕事なだけに、毎日充実した気持ちで仕事ができています。特に、救急出動などで市民の方々から感謝の言葉を頂く時や、消防署に遊びに来る子供たちと接するときはこの仕事にとってもやりがいを感じます。

救急救命士の資格を取得し、救急隊長として現場に行くのも夢の一つです。

災害現場では女性も男性も関係ありません。“対馬市民の安心安全を守りたい”“市民に寄り添う強くて優しい消防士になりたい”この気持ちで、各分野のプロになれるよう日々の訓練に励みます。



3年目を迎えた高嶋さんは、予防課職員として防火対策等を行う他、救急搬送や事故、遭難など消防署業務全般をこなしています。1番多い救急搬送は、1日に数回の出動を任されることもあります。何事にも好奇心旺盛で積極的、職場内でもその快活さと笑顔が印象的です。

対馬出身者初の女性消防士

対馬市消防署 予防課予防班 糸瀬 萌菜花さん (18歳)

出身地：上県町佐須奈

特技：バレーボール・陸上競技全般

性格：常にポジティブ

動機：避難訓練等で学校を訪れる対馬市消防署の職員の姿に憧れたのがきっかけです。中学校時代は消防救助技術大会の見学にもいくほどでした。対馬市初の女性消防士高嶋さんが採用されたことも後押しとなりました。辛い部活練習も勉強も消防士になった自分をイメージすること、生まれ育った対馬に貢献したいという気持ちで乗り越えました。



こんな消防士になりたいんです！

元気！やる気！根性！気合い！が私の強みだと思っています。また自分の性格が男よりなのか、特に男性の多い職場にも抵抗感はありません。入ったばかりで、今はやり甲斐というより、現場で戦力になれない自分にもどかしさを感じます。多くの消防業務を覚えるため、しっかり勉強し、訓練して努力を怠らず、いつでもどんな時でも冷静に的確な判断、行動ができる消防士になりたいと思っています。

子どもの頃に見ていた、消防技術大会にも初出場できました。私たちの姿をみて“私も消防士になりたい”そんな女性が増えていくような存在になれたらと思います。

この春上対馬高校を卒業したばかり。高校時代はやり投げ選手として知られ、県高校総体で優勝し、3年の夏にはインターハイで7位入賞を果たしました。大学からのオファーもあったそうですが、対馬で消防士になる！という夢一筋だったそうです。職場では「モナ王」の愛称で可愛がられています。

**消防署の勤務は24時間です。女性だからと言って業務の軽減はありません。
2人のとある一日の流れです。**

- 8:45 勤務交代
車両点検／自己装備品点検／夕食食材調達（若手が夕食づくりをします）
- 9:00 予防資料や調査資料の作成など事務作業
通信指令室での119番通報対応／昼夜を問わない救急出動
筋トレ／救助訓練／ロープ結索訓練など
- 17:00 夕食作り／掃除
- 19:00 入浴／トレーニングなど
- 22:00 夜間勤務／仮眠
- 7:30 起床／ゴミ捨て／車両点検／掃除
- 8:45 勤務交代



消防本部 予防課 多田 國利さん

上司にインタビュー

消防士の仕事といえば、大きく分けて3つの課に分類されます。消火・救急・救助を担当する『警防課』。火災を防ぐための指導をする『予防課』。人事や経理などの事務関連の業務を行う『総務課』の3つです。対馬市消防本部の女性消防士2名は予防課に所属していますが、火災出動、救急出場も人員が少ない関係で出場を余儀なくされます。

救急現場では力仕事はもちろん必要ですが、救急活動で大切な「接遇」の面で優れ、心理的に安心を与えるなど救急現場で活躍しています。その他消防業務には、現場で活躍はしなくてもとても大事な仕事があり、それが二人の所属する予防課の「予防業務」です。火災を起こさないために様々な業務として、建物が建つときに、消防設備検査を行って安全に関する指導や、火災を未然に防ぐための査察業務、そして小学校・幼稚園・保育所などで行われる消防訓練に出向し、防火思想の普及啓発及び育成を行います。目立つ仕事ではないのですが、ここでも女性消防士が関係者に分かりやすく説明するとイメージも変わります。職場の雰囲気も明るくなりましたね。

若い2名はこれから多くの事を経験し、人の話を聞き、自ら勉強することによって、能力が知らず知らずのうちに向上していくでしょう。リスクを恐れず努力する姿勢を持ち、対馬市民のためにさらなる活躍を期待します。

昭和44年、川崎市で日本初の婦人消防官が採用されました。今では全国で4,290人（26年4月1日現在、全体の2.7%）女性消防職員が活躍しています。他の職業に比べると、警察官7.7%、自衛官5.6%、海上保安官5.5%と、まだまだ女性にはハードルの高い職業の一つといえます。

緊急時には危険が伴い、強靱な体力が求められる職業ですが、裏を返せば女性ならではの工夫やアイデアが活かしきれていない分野といえます。すべてを男性と比較するのではなく、男性より得意なところや女性にしかできないことを見つけて懸命に努力することが、女性が活躍できる社会の実現につながります。

消防救助技術を身につけるために

4月25日、巖原町の対馬市消防本部で「第21回消防救助技術指導大会」が行われました。はしご登はんの部には20名（オープン参加7名含む）、ほふく救出の部には12チームが参加し、日頃の救助技術の練習の成果を発揮しました。

はしご登はんの部には、トップバッターで女性消防士の高嶋友理恵さんが出場。標準タイム24秒のところを22秒45というタイムで、また入署してわずか3週間の糸瀬萌菜花さん（オープン参加）は、28秒38のタイムではしごを駆け登りました。

主な成績は以下の通りです。



- 【はしご登はんの部】 1位 扇 祥喜（本署所属） 14秒32
2位 津野 裕司（本署所属） 15秒02
3位 福井 友和（豆酩分遣所所属） 19秒35

- 【ほふく救出の部】 1位 南部Gチーム（中屋 栄一郎・小島 寿基、要救助者：扇 祥喜） 47秒
2位 北部Bチーム（波田 一徹・長瀬 直人、要救助者：若松 慎一郎） 51秒98
3位 南部Bチーム（小宮 卓・阿比留 幸輝、要救助者：福井 友和） 52秒81



ほふく救出の部で優勝した南部Gチーム



はしご登はんの部で優勝した扇 祥喜さん

消防救助技術大会を終えて…

○高嶋 友理恵さん

自分の思っていた結果は出なかったけど、今後活動するときには100%の救助ができるように、しっかり訓練を積み重ねて頑張っていきたいと思います。

○糸瀬 萌菜花さん

目標は標準記録を突破する事でしたが、記録が届かずくやし思いが残りました。しかし入って約3週間の練習での結果は出せたと思います。来年は消防学校から帰ってきてすぐなので、消防学校で鍛えて次は20秒切れるように頑張りたいと思います。



はしご登はんにも挑む高嶋さん



はしご登はんにも挑む糸瀬さん

